

鳥取大学眼科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム。
- (2) 研修期間は4年間。
- (3) 1年目は基幹施設、2年目以降から連携施設で研修。
- (4) 連携施設は、地域の中核病院群(Aグループ:鳥取県立中央病院、松江赤十字病院、近畿大学病院)、及び地域医療を担う病院群(Bグループ:野島病院、山陰労災病院、松江市立病院)。
- (5) Aグループは、やや高度な手術をより多く経験することが可能。Bグループは、common disease をより多く経験することが可能。鳥取大学医学部附属病院は、より専門領域に特化した研修が可能。

2 研修モデルコース例

1年目	2年目	3年目	4年目	⇒ 専門医取得
基幹施設	基幹施設	連携施設	連携施設	

3 基幹施設・連携施設

	施設名称
基幹施設	鳥取大学医学部附属病院
中核病院群(Aグループ)	鳥取県立中央病院
中核病院群(Aグループ)	松江赤十字病院
地域医療を担う病院群(Bグループ)	野島病院
地域医療を担う病院群(Bグループ)	山陰労災病院
地域医療を担う病院群(Bグループ)	松江市立病院
関連病院	鳥取赤十字病院
関連病院	鳥取県立厚生病院
関連病院	博愛病院
関連病院	済生会境港総合病院
関連病院	日野病院
関連病院	岩美病院
関連病院	伯耆中央病院
関連病院	垣田病院
関連病院	浜田医療センター
関連病院	雲南市立病院
関連病院	隠岐病院
関連病院	隠岐島前病院
関連病院	済生会江津総合病院
関連病院	松江生協病院
関連病院	島根県立中央病院
関連病院	串本有田病院

鳥取県知事が指定する病院

自治医大卒・特別養成卒医師の勤務先医療機関については、制度別キャリア形成プログラムをご覧ください。